



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2018年10月19日 No.27

2018年度 年末手当要求満額勝ちとろう！ 会社業績は好調を維持！

7月27日にJR東日本が発表した「第1四半期決算」の概況によれば、単体決算は好業績を維持し「増収増益」となっています。特に、営業収益・運輸収入は7期連続の増収かつ、第1四半期決算としては過去最高となっています。

<夏期間のご利用状況>

8月20日に発表した「夏期間のご利用状況」は、大雨による土砂流入の影響により山形新幹線では数日間運休が発生しました。また、台風13号や大雨の影響により総武本線・内房線・外房線・東海道線の特急列車に運休が発生したものの、その他線区では、JR東日本グループで働く者の奮闘によって安全・安定輸送を完遂し、概ね順調に推移しました。

期間中の新幹線・特急・急行列車のご利用状況は、1,300.7万人（前年比99%）となりましたが、お盆期間の新幹線・特急・急行列車は532.5万人で、**前年比は101%**となり、8月11日は新幹線のご利用が過去最高となっています。



今年も相次ぐ値上げで **家計を直撃**

急激な円安の進行、原材料価格の高騰などを理由とした生活必需品の値上げが相次いでいます。電気やガス料金、たばこ、小麦粉、パン、チーズやクリーニング料金などが値上げされており、懐事情は苦しくなる一方です。

【6月】

- ・ミツカン納豆→10種類が約10~20%の値上げ
- ・クリーニング料金→白洋舎が11年ぶりのドライクリーニング値上げ
- ・チーズ→明治の家庭用チーズが平均7.2%の値上げ

【7月】

- ・家庭用小麦粉→日清フーズなどが値上げ
- ・パン→山崎パンなどが一部のパン製品を平均3.8%の値上げ

【8月】

- ・長崎ちゃんぽん「リンガーハット」国産野菜価格上昇により平均3.3%の値上げ

【9月】

- ・サバ缶→マルハニチロが4年ぶりに約10%の値上げ

【10月】

- ・たばこ→日本たばこ産業、フィリップ・モリスなど3社が、銘柄により10円から最大100円の値上げ（加熱式たばこも値上げの対象）
- ・ガス・電気料金は、ほぼ、毎月値上げが続く

みんなの力で利益を還元させよう！